

喉を取る。築の用木細木八十六本なる十五駄大守より賜る、鮭十本、鱒三十七本、大雑喉五十本、役魚として上之、寛永年中より築を不打、依之役員免許、船の役金二分と銀四匁四粉二厘、今に納る。此川に鯰、かぢか有、三四月つき魚有、此川常は歩渡り二、三月雪白水出る時は船にて往来す。

一、代五百文を出し沼山村、大野村山に入て薪を伐る。

一、村野原に有所の鳥、青鷺、五位鷺、黒鴨、雀。

一、下泉村の北三十間許隔て杉一株存、此杉稻川領との境也。

台 村

一、若松の西北十里に有、東西十三間、南北十間、家居乱にして図何れの形とも難記、村建始の年号並台村と云由来不知。

一、家八軒、竈十一、男二十一人、女二十人、馬四疋、年々増減有。

一、田四町一反十一歩内、六反二畝土色赤真土、三反七畝土色黒真土、一町六反土色赤くして砂交、一町五反一畝十一歩土色黒野土、土色並して赤し、但四分黒六分赤、二三反五畝二十七歩土色赤くして砂交、土色並して赤、但二分黒、八分赤、一反五畝上の下八畝二十歩中の下、二反八畝二十七歩下の下、土の位並して下の上。

一、早稲宜、中稲宜、晚稲、糯稻少、大麦、小麦、大豆、小豆、大角豆、麻、蕎麦、粟、黍、油荏、芋、午旁、大根、菜。

一、高五十二石六斗三升六合、内本田四十六石、新田六石六斗三升六合。

此取三十七石七斗三升一合、免七つ一分六厘八毛三払、年々増減あり。

年 貢

一、金六両と銀十五匁九粉六厘、米十八石八斗六升五合、内大豆一石七斗、荏一斗六升、共に年々増減有。

小 役

一、綿役 銀五匁九粉八厘、糠藁銀八匁四粉二厘二毛、足前銭一貫百九十六文。